

令和6年11月25日
令和6年度第2回茅ヶ崎市行政改革推進委員会

(仮称) 次期行財政経営改善戦略策定について

茅ヶ崎市 行政改革推進課

本日の議論におけるポイントについて

- ① 戦略の成果と振り返りについて
- ② 社会情勢の変化と本市の状況について
- ③ 次期戦略の考え方について
- ④ 既存事業の取捨選択等の考え方

これまでの取組について

R 5. 4 ~

※資料2 P1

行財政経営改善戦略

経営改善推進方針

業務効率化
業務改革
財政健全化

3つの柱

人財活躍推進方針

人的資源の創出
業務推進力の向上
組織力の強化

戦略の成果と課題について（経営改善推進方針）

※資料2 P1～2

業務効率化

書かない窓口の導入

◎課題

- ・ 手続ごとに、氏名や住所等を何度も記入する手間と時間がかかる
- ・ 来庁理由など同じ質問を複数の窓口でされることがあり、市民に負担が生じている
- ・ 複数の届け出を受け付けるため、職員が窓口対応できるようになるまでに時間がかかる



- ・ また書くの…？
- ・ さっきも説明したのに…



...



窓口での記入は
一度だけでOK

【効果】

- ・ 氏名、生年月日などを複数回記入する工程を無くすことによる市民負担軽減
- ・ ワンストップ窓口により市民の動線がシンプルになることによる市民負担軽減
- ・ 窓口システムの利用により、職員のスキルに依存せず届出受付可能

戦略の成果と課題について（経営改善推進方針）

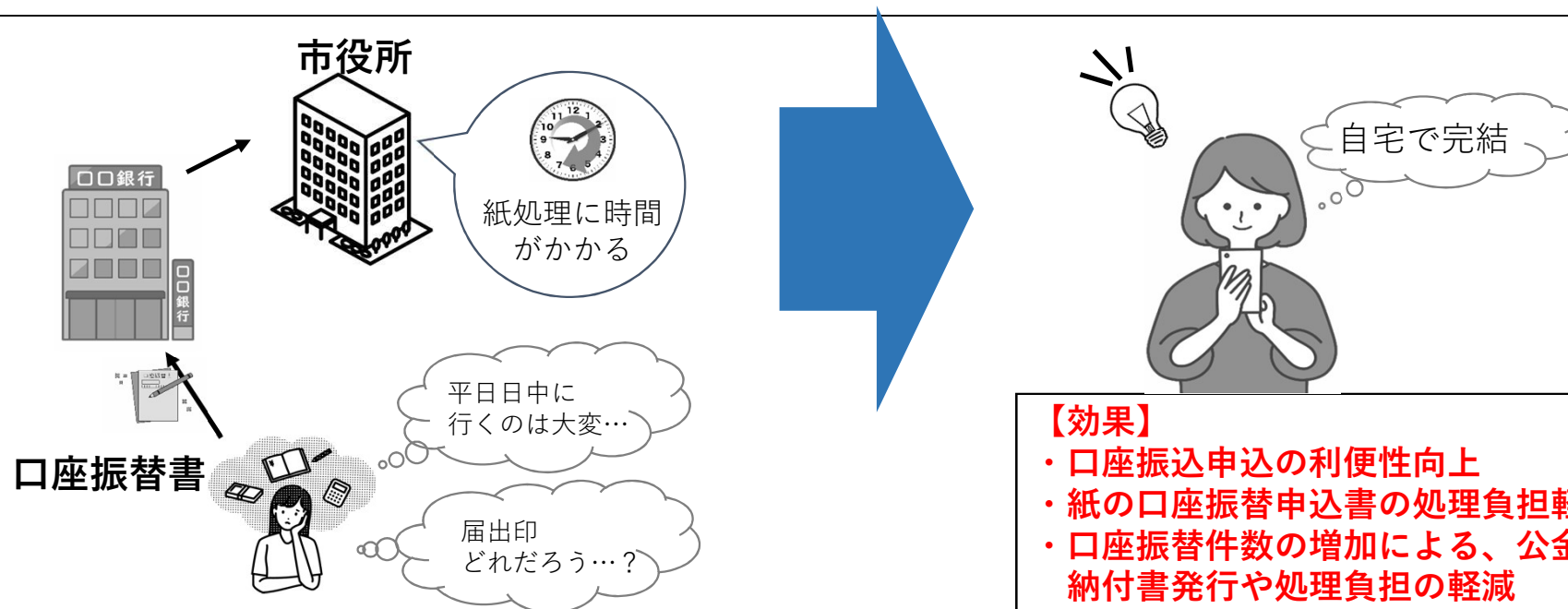
※資料2 P1～2

業務効率化

口座振替WEB受付システム導入

◎課題

- ・金融機関窓口の営業時間内にしか手続きできず、口座振替を真に必要とする多忙な納付義務者にとって負担の大きい手続きとなっている



戦略の成果と課題について（経営改善推進方針）

※資料2 P1～2

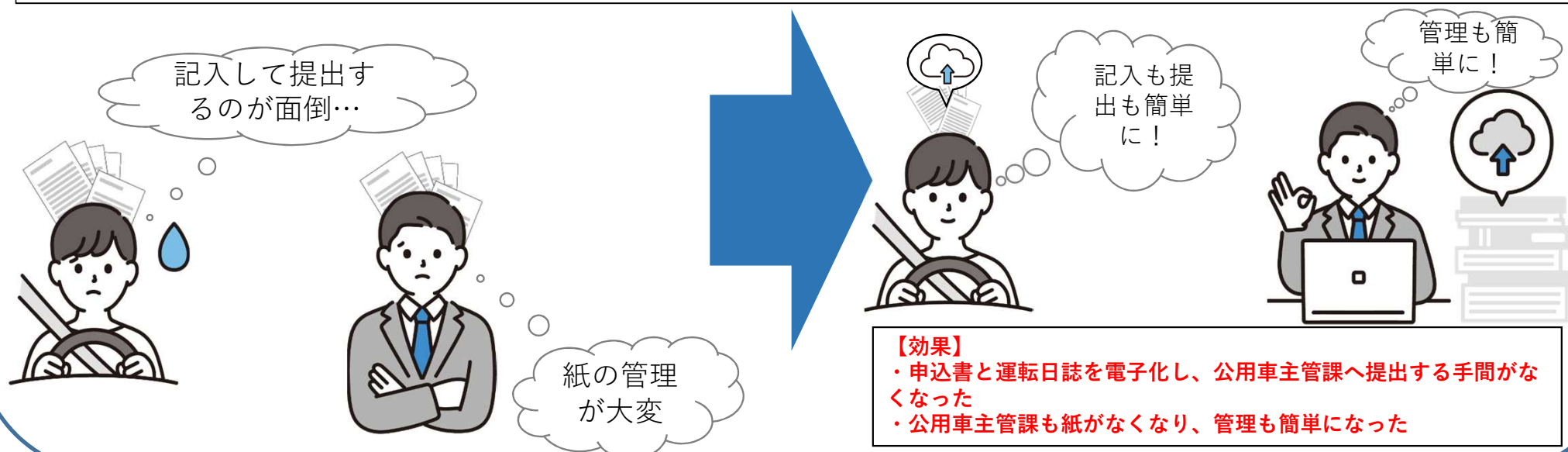
業務効率化

kintoneを活用した取り組み

公用車使用申込申請アプリ・運転日誌アプリ

◎課題

- ・担当課が公用車を借りるために、紙の申請書を提出している
- ・運転後に運転日誌も同様に紙で提出する必要がある
- ・紙の管理が煩雑



戦略の成果と課題について（経営改善推進方針）

※資料2 P2

業務改革

うみかぜテラス



子育て支援センター



駅北口

駅南口



香川

浜竹

直営から民間活力の活用（指定管理者制度）導入

うみかぜテラス→R6～導入
子育て支援センター→R7～導入

【効果】

- ・サービスの向上
- ・効率的管理・運営が期待できる

今後は…

新たなニーズに対する事業の推進と並行して、既存の事務事業の見直しの具体的な進め方や評価の視点を定めた上で取り組む必要

👉 議題1のメインテーマの1つ

戦略の成果と課題について（経営改善推進方針）

※資料2 P2

財政健全化

茅ヶ崎公園駐車場有料化



ソフト事業における提案型 ネーミングライツ導入

Presented by 茅ヶ崎市緑化事業協同組合 古民家で秋をJAZZる

博物館 ☎(81)5607

市北部の堤にある江戸時代末期の古民家「民俗資料館（旧和田家住宅）」で、JAZZバンドによる生演奏を行います。秋風に染せたジャズのメロディーで心地よいひとときを過ごしませんか。



左から岡勇希(サックス)、古屋ケント(ベース)、大城祐太(ドラムス)他の出演を予定

日時 10/14(月・祝) 14時～15時30分
場所 民俗資料館(旧和田家住宅) 定員 30人(抽選)
申込 9/29(日)までに市図から申し込み



CHECK 博物館事業にネーミングライツを活用

今回のイベントでは、市内7つの造園会社で構成される茅ヶ崎市緑化事業協同組合がネーミングライツパートナーに決定しました。イベント運営にあたり、プロモーションのキャスティング(10万円相当)をしていただきました。

ネーミングライツ導入



【効果】

- ・ 歳入の確保
- ・ ネーミングライツ事業者にとっても認知度向上、イメージ向上などのメリット

今後は…

受益者負担の適正化 議題2

戦略の成果と課題について（人財活躍推進方針）

※資料2 P3

人財活躍推進方針の成果

人的資源の創出

- ・ 会計年度任用職員の業務内容を拡大
- ・ 一般任期付職員の活用
- ・ 育児休業の代替職員の正規職員への置き換え
- ・ 派遣契約に基づく派遣職員の準備

業務推進力の向上

- ・ 本市の求める人財と登録している人材のマッチング

組織力の強化

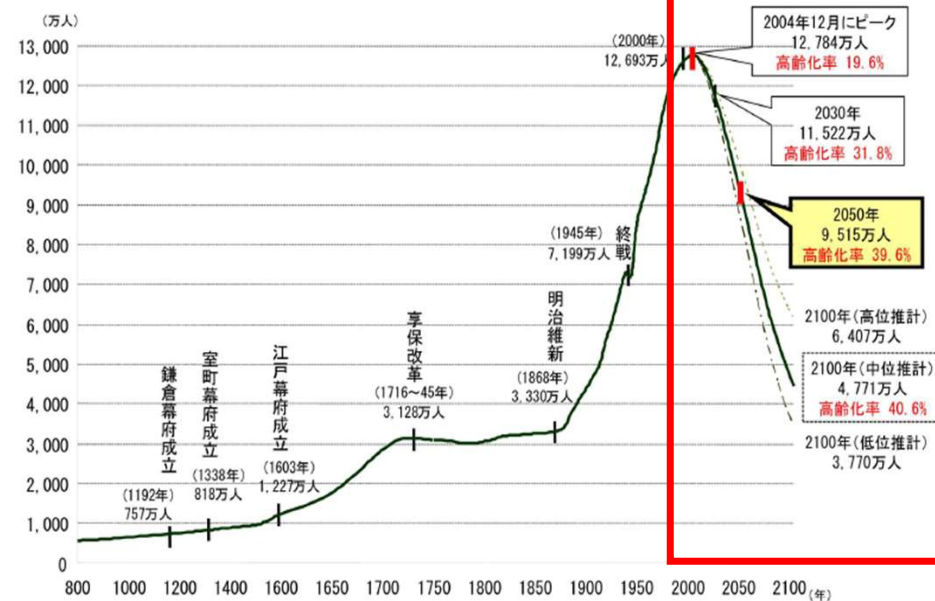
- ・ 集約型組織の実現に向けた検討とそのまとめ
- ・ プロジェクトに対して、プロジェクトチームを立ち上げ、柔軟かつ機動的な体制を構築し、取り組む

戦略策定時からの社会情勢の変化等

日本

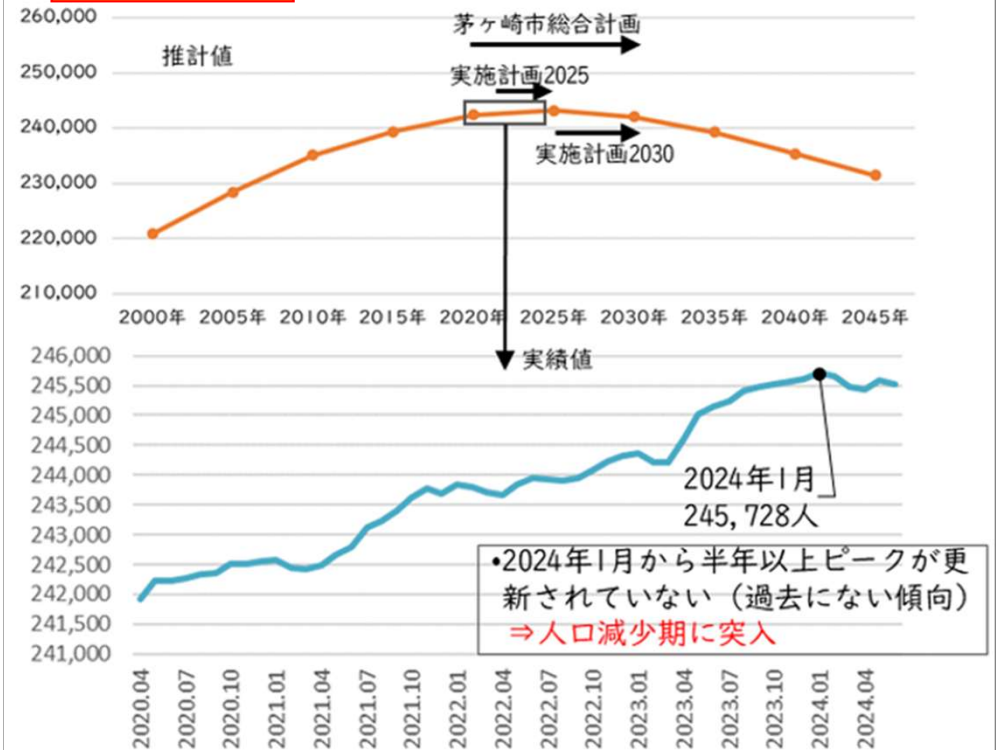
我が国における総人口の長期的推移

○ 我が国の総人口は、2004年をピークに、今後100年間で100年前（明治時代後半）の水準に戻っていく。この変化は、千年単位でみても類を見ない、極めて急激な減少。



茅ヶ崎市

※資料2 4 ページ

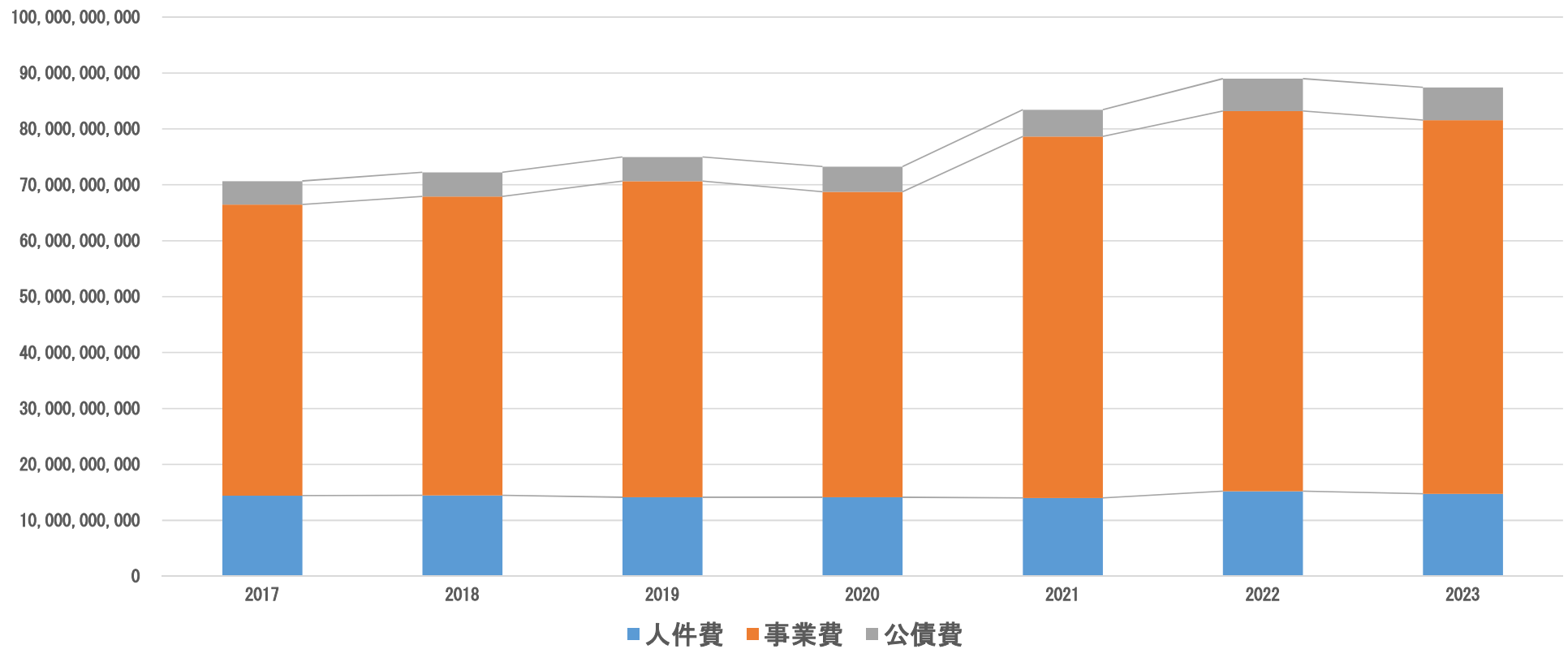


人口が微増していた本市においても、人口減少期に突入している

戦略策定時からの社会情勢の変化等

※資料2 4ページ

歳出の推移

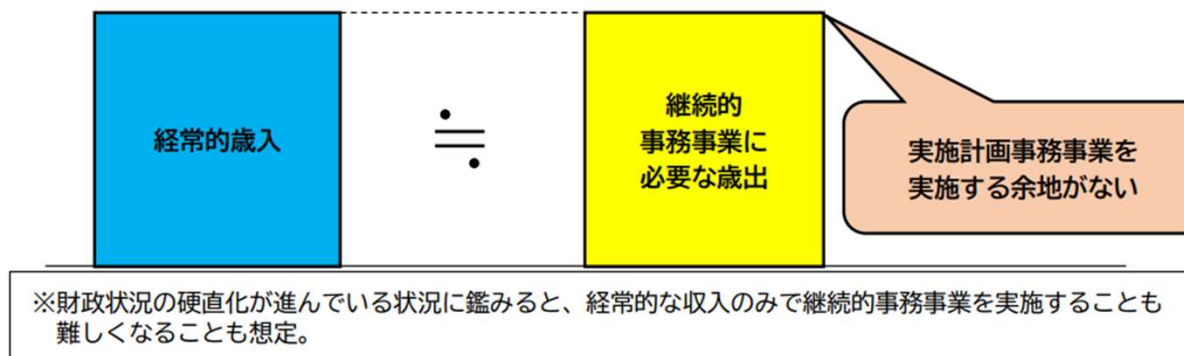


戦略策定時からの社会情勢の変化等

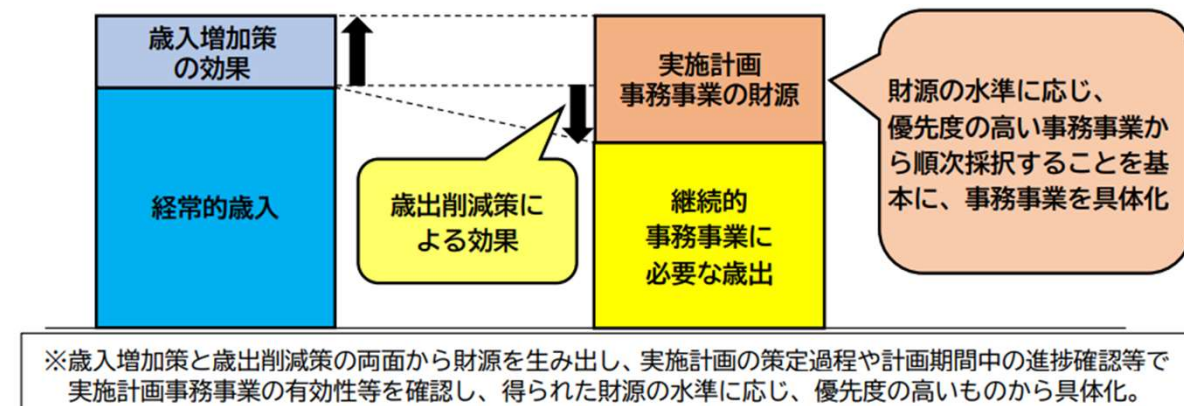
財政見通しとの整合に関する概念図

※資料2 4 ページ

○想定される財政見通し



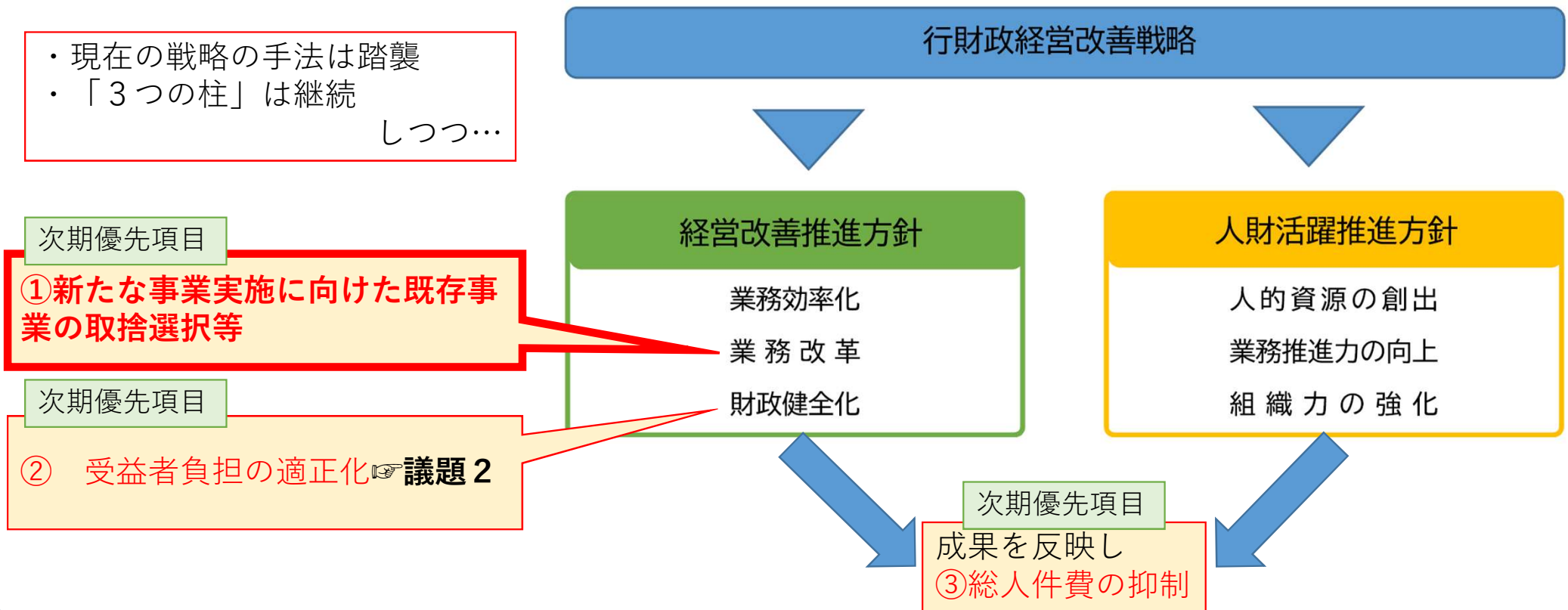
○財政見通しとの整合を図るために目指す姿



※茅ヶ崎市実施計画
2025より抜粋

次期戦略における優先項目

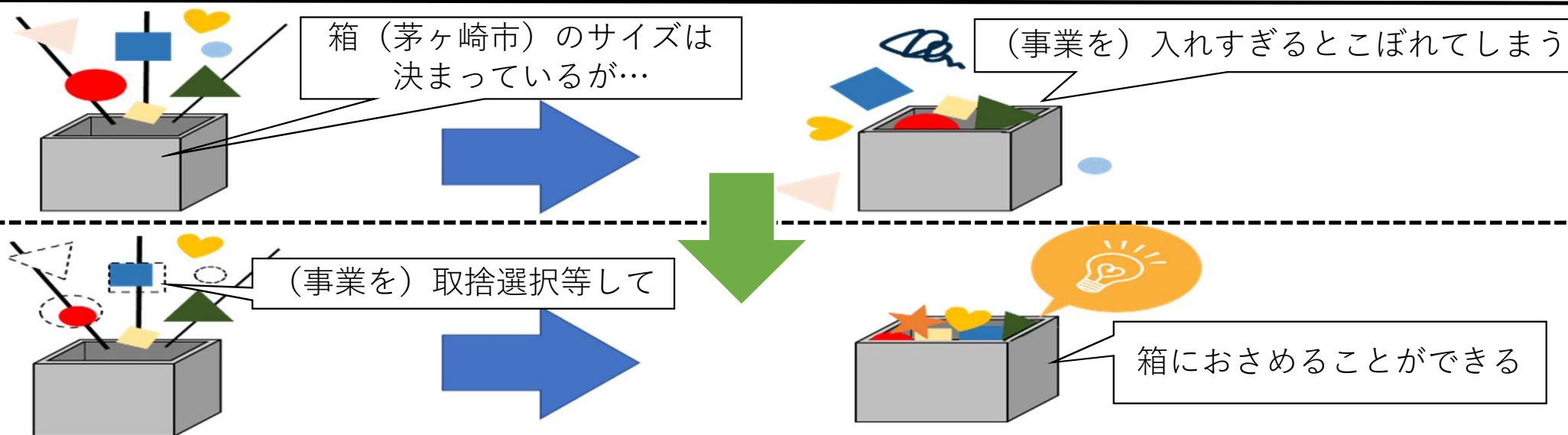
※資料2 4～5ページ



既存事業の取捨選択等の考え方

※資料3 1ページ

既存事業の取捨選択等の必要性



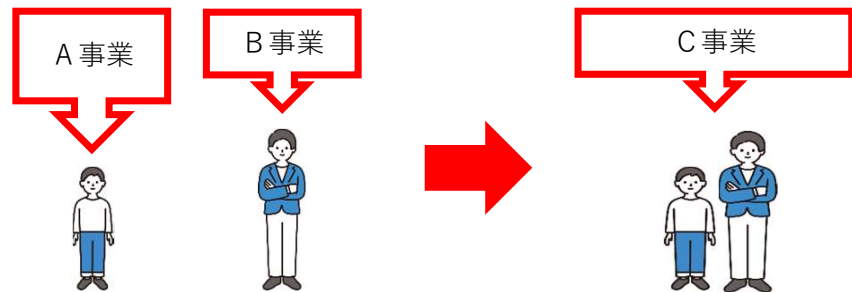
さらなるまちの活力や魅力の創出、市民サービスの向上を図り、持続可能なまちの経営に

既存事業の取捨選択等の対象

※資料3 1ページ

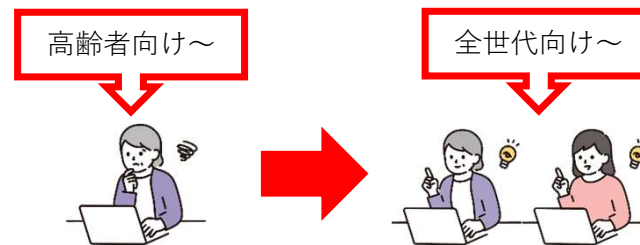
①同種の目的

目的やサービスの受け手が同様な新たな事業に変革する事業



②限定的な効果

サービスの受け手や効果が限定的で、より広い効果が望まれる事業



③ニーズと不一致

サービス内容が市民ニーズに合致していない事業

④目的を達成

所期の目的を達成した事業や、事業開始時に想定していた実施期間を満了した事業

⑤低い優先度

市として優先的に取り組むべき政策・施策に該当する事業を実施する必要がある場合における、優先的に取り組む必要がない分野の事業

既存事業の取捨選択等の進め方

※資料3 1～2ページ

評価と分析

- 地域社会や経済にどのような影響を与えているかを評価
- 事業の維持にかかるコストと、その効果を分析
- →現状の事業の形での将来的な市民ニーズへの対応の是非を検討

方向性の意識統一

- 新規事業を実施する際には、必ず「既存事業の取捨選択等」を検討することとし、政策や施策の範疇を超え、全庁的な視点で取り組む必要があることの意識の統一を図る

関係者等・市民との調整

- 関係者等や広く市民に既存事業の取捨選択等の方向性とその理由を丁寧に説明し、意見のフィードバックの機会

既存事業の取捨選択等の決定

- 選定理由、市民への影響、市民意見、代替策などを整理し、実行プロセス、生み出される財源の活用内容を明確化し、取捨選択等を行う対象事業を決定

既存事業の取捨選択等の実行

- 実施計画2030の事業内容に合わせて、既存事業の取捨選択等についても市民へ周知したうえで、実行します。取捨選択等の影響については、モニタリングをし、必要に応じて最小限での対応策

評価と分析にあたっての指標の考え方

※資料3 2～3ページ

事業のニーズ
(必要性)

政策的方向性

実施主体の最
適化

裨益の程度、
費用対効果

実施手法

ゴール・撤退
ライン

課題把握・評価

スケジュール

※資料4

(仮称) 次期行政経営改善戦略策定スケジュール(案)

